

都道府県名: 埼玉県 団体名: 浦和レッドダイヤモンド株式会社

地域

- ・埼玉県の水源地域である群馬県長野原町は、埼玉県と群馬県の境を流れる利根川の支流である吾妻川上流部に位置し、町の南部は標高900m～1,300mの広大な浅間高原地帯、町の北部は吾妻川沿いに集落が形成されています。
- ・ハツ場ダムは、この吾妻川に建設されており、町の北部の5地区が水没するため、現在、新たな地域づくりが進められています。

経緯

- ・ハツ場ダム建設事業については、長期の時間を要し、また紆余曲折があった中で地元の方々の多大なる理解・協力により進められています。
- ・このような理解・協力に対して、ダムの受益者である埼玉県としては、①ハツ場ダムの必要性②上流住民の方々への感謝の念などを県民に普及啓発していく必要がありました。
- ・このため、平成8年から埼玉県主催で長野原町の地元小中学生と埼玉県内の小学生等との上下流交流事業「水源わくわくセミナー」を実施しており、浦和レッドダイヤモンド(株)(浦和レッズハートフルクラブ)は、当初からこの事業に参画し、現在に至っています。

功績内容

- ・水源わくわくセミナーは、サッカー入門教室やハツ場ダムなどを題材にしたクイズ大会による埼玉県と長野原町の子供達の交流会、浦和レッズ指導者による講話などを実施しており、上下流住民の交流や青少年の健全育成に浦和レッズが中心的な役割を果たしています。
- ・また、水源わくわくセミナーは、平成30年で23年目を迎え、これまでに約3,200人(埼玉県約1,700人、長野原町約1,500人)の方が参加しています。
- ・これまでの活動の結果、浦和レッズは上下流住民の相互理解やハツ場ダムの必要性等の普及啓発に大きく貢献し、ダム建設事業の円滑な推進に寄与しました。

サッカー入門教室

クイズ大会



埼玉県マスコット「コバトン」



埼玉県マスコット「さいたまっち」



講話(落合キャプテン)



ハツ場ダム見学

